

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 27 日

新潟県知事 殿

提出者
 住所 新潟県北蒲原郡聖籠町東港一丁目1番155号
 氏名 東北発電工業株式会社 東新潟支社
 理事支社長 梅本 裕人
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 025-256-2201

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東北発電工業株式会社 東新潟支社
事業場の所在地	管内
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

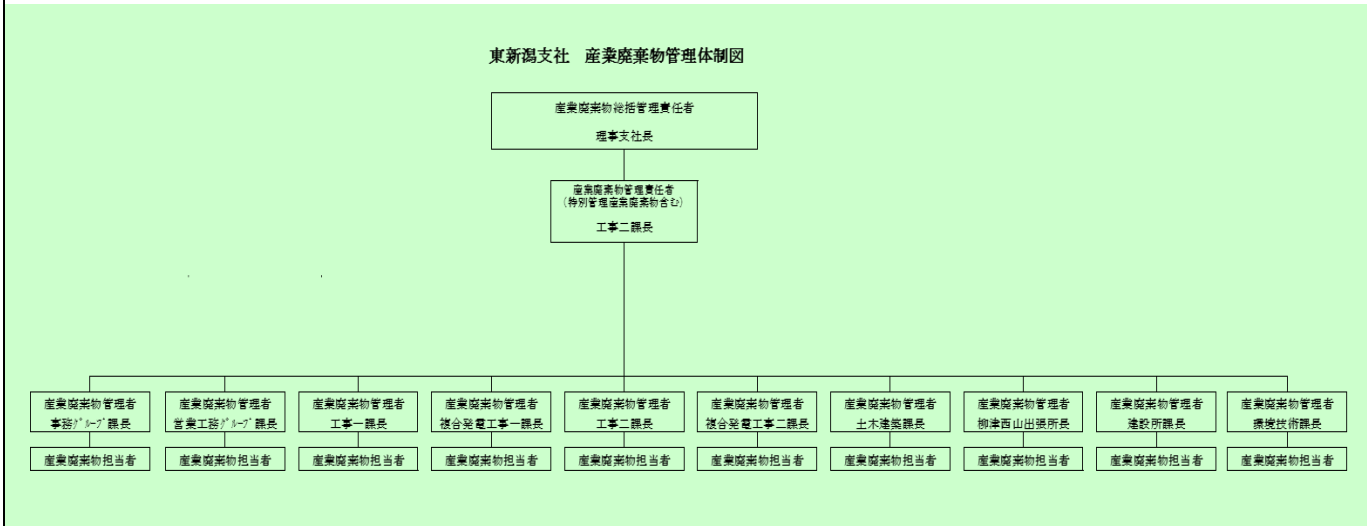
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D 建設業 08 設備工事業
② 事業の規模	令和 6 年度完工高 44億円
③ 従業員数	111人 (令和7年4月1日現在)

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	請負工事			
	↓			
	産業廃棄物の発生ごとに分別, 一時保管			
	↓			
	産業廃棄物の種類に応じた許可業者へ処理委託			
	↓			
	種類		中間処理方法	処分方法
	燃え殻	→	混練・焼却	→ 埋立
	汚泥	→	脱水・焼却	→ 再利用 埋立
	廃油	→	油水分離・焼却	→ 再利用 埋立
	廃アルカリ	→	中和・焼却	→ 埋立
	廃プラスチック	→	圧縮・破碎・焼却	→ 再利用 埋立
	紙くず	→	圧縮・破碎	→ 再利用 埋立
木くず	→	破碎	→ 再利用	
金属くず	→	破碎	→ 再利用	
ガラスくず・陶磁器くず	→	破碎	→ 再利用 埋立	
がれき類	→	破碎	→ 再利用 埋立	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	排出量	1.73 t	415.19 t	285.49 t	1.89 t	30.95 t	1.75 t	7.90 t	19.38 t
② 計画	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	排出量	74.92 t	2,702.28 t						
(これまで実施した取組) ・産業廃棄物の排出量は請負工事量によって増減するため、排出量をコントロールすることは困難であるが、産業廃棄物の種類ごとに有効利用可能な処理業者を選定し、可能な限りの再生利用や再資源化を図った。また、建設リサイクル法で再資源化を求められている産業廃棄物については、全量リサイクルを実施した。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	排出量	2.40 t	1,030.85 t	402.85 t	0.00 t	53.10 t	1.50 t	5.60 t	12.80 t
② 計画	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	排出量	38.70 t	2.70 t						
(今後実施する予定の計画) ・請負工事量の増減に伴い排出量変動する見込み。 ・現状の取組みを継続し、再生利用や再資源化を図る。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	・産業廃棄物の種類は、燃えがら・汚泥・廃油・廃アルカリ・廃プラスチック・紙くず・木くず・金属くず・ガラス陶磁器くず・がれき類であり、種類ごとに分別している。 ・産業廃棄物置場のパトロールを実施し、分別・保管状態を管理している。 ・産業廃棄物の適正処理に関する教育で分別に関する取組みを指導している。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	・新たに発生する産業廃棄物の種類の予定なし。 ・現状の取組みを継続・推進し、更に教育等で分別(適正処理)意識の向上を図る。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】		燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
(これまでに実施した取組)									
・該当なし。									
【目標】		燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
(今後実施する予定の計画)									
・該当なし。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】		燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
(これまでに実施した取組)									
・該当なし。									
【目標】		燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
(今後実施する予定の計画)									
・該当なし。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
(これまでに実施した取組)									
・該当なし。									
【目標】									
①現状	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
(今後実施する予定の計画)									
・該当なし。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	全処理委託量	1.73 t	415.19 t	285.49 t	1.89 t	30.95 t	1.75 t	7.90 t	19.38 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.73 t	415.19 t	0.00 t	1.89 t	30.71 t	1.45 t	7.64 t	16.11 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	270.74 t	35.35 t	0.00 t	0.00 t	0.57 t	7.90 t	18.86 t
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
②計画	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	全処理委託量	74.92 t	2,702.28 t						
	優良認定処理業者への処理委託量	48.91 t	2.27 t						
	再生利用業者への処理委託量	0.11 t	2,689.88 t						
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物処理の委託について再生利用・優良認定処理業者を優先選定し、再生利用・再資源化を図った。 法に基づき、産業廃棄物処理委託契約先の実地確認を実施している。 									

② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	燃えがら	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	全処理委託量	2.40 t	1,030.85 t	402.85 t	0.00 t	53.10 t	1.50 t	5.60 t	12.80 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.40 t	1,030.85 t	0.00 t	0.00 t	53.10 t	1.50 t	5.60 t	12.80 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	818.40 t	320.00 t	0.00 t	14.28 t	0.60 t	5.60 t	12.80 t
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・陶磁器くず	がれき類						
	全処理委託量	38.70 t	2.70 t						
	優良認定処理業者への処理委託量	38.70 t	1.20 t						
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	1.20 t						
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	(今後実施する予定の取組)								
	<p>・現状の取組みを継続し、優良認定処理業者・リサイクル処理に関する情報収集等で再資源化の向上に努める。</p>								
※事務処理欄									